

-----3月12日-----

今週のアウトルック (3/12 ~ 3/16)

先週は前半、利益確定で円高が進み、水曜日の米国ADP雇用統計の発表の後辺りから、週末にかけて円安が進みました。金曜日の米国雇用統計の予想外の好結果を受けて、大きくドルの買い戻しが進みました。

今週は、再び利益確定の流れがどのタイミングでどの程度出るかに、大きく左右されそうな展開になりそうです。。

ドル円は米国雇用統計の好結果を受けて、ドルの買い戻しが進み、82.5円付近まで円安が進んでいます。

今後の展開として、一度利益確定に引き戻されてから再びもう一段の円安が進むのか、それとも一気に83円から84円付近まで円安が進んだのち、材料出尽くし感から引き戻されてしまう展開となるのか、見方が分かれるところだと思います。可能性としては後者の可能性が少し高いようにも思います。

ドル円の予想レンジは81.5円から84円です。

ユーロは先週前半、利益確定売りに引き戻されたのち、後半はユーロ高が進みましたが、金曜日の米国雇用統計発表後は円安よりもドル高が進み、ユーロ円は先々週末付近のレートとあまり変わらずに引けています。

今週は、ギリシャ問題の楽観視が再び崩れるような事があれば、ユーロ安がもう一段進む可能性もあるかもしれませんが、楽観視が消えない場合も、大きくユーロ高が進む可能性はまだ少ないように思います。

ユーロ円の予想レンジは107円から110円です。

ポンド円は、ポンドドルの買い戻しが進み、もう一段の円安とはならず週末を迎えています。オージー円などとともに、クロス円の円安は一旦足踏み状態となる可能性が少し強いようにも思います。

ポンド円の予想レンジは127.5円から131円です。

今週は米国雇用統計の好結果を受けて、もう一段の円安がどの程度進むのかに焦点が集まりそうですが、昨年の高値(85.5円付近)を目指すような展開は、来週以降に持ち越されるのではないかと考えています。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。